

## 臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のごお願い-

現在、国立国際医療研究センター病院 循環器内科では、本センターで保管している診療後の残余（余った）検体と診療情報等を使って、下記の研究を実施します。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 循環器疾患における線維化マーカーM2BPGiの測定と評価

[研究対象者]

当院循環器内科通院中の20歳以上で拡張型心筋症、肥大型心筋症、陳旧性心筋梗塞、高血圧性心疾患、閉塞性動脈硬化症、心房細動、急性心筋梗塞のいずれかと診断されている方で、肝硬変、肝炎でない方

[利用する検体・診療情報等の項目と取得方法]

検体：血清（うち、残余があるものに限る。）

診療で検査を行った後に余ったものを利用します。

診療情報等：診断名、年齢、性別、併存疾患名、身体所見、血液検査、生理検査、放射線検査等

カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

この研究では肝臓の線維化マーカーとして臨床で測定されているM2BPGiを循環器疾患で測定し、M2BPGiの構造を解析し、心臓線維化のマーカーとして役に立つか評価します。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の検体や診療情報等を、下記機関に対して、M2BPGiの構造解析のために提供します。

〔主な提供方法〕 郵送・宅配

1. シスメックス株式会社 診断薬エンジニアリング本部・主幹研究員 高浜洋一
2. 国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
細胞分子工学研究部門 研究グループ長 久野 敦

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2027年3月31日までの間（予定）

-----  
[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する検体や診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立国際医療研究センター 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター 循環器内科科長 廣井 透雄

研究内容の問合せ担当者：国立国際医療研究センター 循環器内科科長 廣井 透雄

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）

作成日：2024年3月18日 第 1.4 版